

不発弾等事前探査（継続）

1. 趣旨

太平洋戦争において、沖縄は激しい爆撃を受けたことに加え、激しい地上戦が行われたため、戦後60年を経た今日でも不発弾等が依然発見されており、今もなお数多くの不発弾等が埋没している。

沖縄県における土地改良事業等の実施に当たって、事前に不発弾等の埋没の有無を確認するための磁気探査等を行うことにより、不発弾等の爆発事故といった災害を未然に防止し、土地改良事業等の安全かつ円滑な遂行に資することを目的とする。

2. 事前探査の内容

不発弾等の埋没の有無を確認するための磁気探査その他の探査
(当該工事区域において、当該対象事業に係る工事を行う前に実施)

3. 事前探査の対象地区

沖縄県において行う以下に掲げる事業の実施地区のうち、当該対象事業の工事に係る区域内で不発の爆弾、砲弾、地雷、機雷等の爆発物(不発弾等)が埋没していると予想され、かつ爆発の恐れのある地区。

都道府県営かんがい排水事業
畑地帯総合整備事業
農林漁業揮発油税財源身替農道整備事業
農道整備事業
経営体育成基盤整備事業
農村総合整備事業
ため池等整備事業
農地保全整備事業 等

4. 事業実施主体 当該工事区域において実施する対象事業の実施主体

5. 平成19年度概算決定額 197,000(175,295)千円

(担当課：農村振興局整備部水利整備課)